北部地区街づくり協議会設置要綱

(目的及び設置)

第1条 奈良から桜井・明日香へと続く北から南への周遊の入口であり、名阪国道・西名阪自動車道による東西の交通の要衝でもある北部地区において、「地域資源^{かける}×ヒト^{かける}×居場所 つなげる循環まちづくり」の実践を目指し、住民、関係機関、専門家委員及び市の職員が活性化を協議・検討するための機関として、北部地区街づくり協議会(以下「協議会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 協議会は次の事項を所掌する。

- (1) 北部地区の活性化の方向性に関すること。
- (2) 北部地区の既存の施設及び魅力の活用に関すること。
- (3) 北部地区におけるイベント、PR等の検討に関すること。
- (4) その他前条の目的を達成するために必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 協議会の委員は、次に掲げる者により構成する。

- (1) 関係団体を代表する者
- (2) 関係行政機関の職員
- (3) 天理市議会議員
- (4) 天理市長
- (5) 市長が必要と認めた者

2 委員の任期は1年とし、再任を妨げない。

(会長及び副会長)

第4条 協議会に会長及び副会長各1人を置く。

- 2 会長は天理市長とし、副会長は会長が指名した者とする。
- 3 会長は、協議会を代表し、会務を統括する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 協議会の会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 会長は、必要に応じて関係者を出席させることができる。

(庶務)

第6条 協議会の庶務は、市長公室総合政策課において処理する。

(雑則)

第7条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は会長が定める。

附 則

この要綱は、平成28年6月30日から施行する。